

# 平成30年度 事業報告

自 平成30年4月 1日  
至 平成31年3月31日

社会福祉法人 名古屋市守山区社会福祉協議会



# 1 法人運営

## 理事会、評議員会等

### 1 理事会

開催回	開催月日 出席状況	会場	主な議事内容
76	平成30年6月4日(月) ・理事12名 ・監事 2名 ・顧問 2名	在宅サービスセンター 研修室	・平成29年度事業報告 ・平成29年度決算 ・評議員候補者の推薦 ・役員候補者の推薦の提案
77	平成30年6月21日(木) ・理事12名 ・監事 2名 ・顧問 2名	区役所 講堂	・会長の選定 ・副会長の選定
78	平成30年11月26日(月) ・理事11名 ・監事 1名 ・顧問 2名	区役所 講堂	・平成30年度資金収支補正予算 ・諸規程の一部改正
79	平成31年3月22日(金) ・理事12名 ・監事 2名 ・顧問 2名	区役所 講堂	・平成30年度資金収支補正予算 ・諸規程の一部改正 ・平成31年度(2019年度)事業計画 ・平成31年度(2019年度)資金収支予算 ・平成31年度(2019年度)第1回評議員会 【定時評議員会】(第61回評議員会)の招集

### 2 評議員会

開催回	開催月日 出席状況	会場	主な議事内容
58	平成30年6月21日(木) ・会長、副会長2名、総括理事 ・評議員36名 ・監事 1名 ・顧問 2名	区役所 講堂	・平成29年度事業報告 ・平成29年度決算 ・理事の選任
59	平成30年11月26日(月) ・会長、副会長2名、総括理事 ・評議員36名 ・監事 1名 ・顧問 2名	区役所 講堂	・平成30年度資金収支補正予算
60	平成31年3月22日(金) ・会長、副会長1名、総括理事 ・評議員36名 ・監事 2名 ・顧問 2名	区役所 講堂	・平成30年度資金収支補正予算 ・平成31年度(2019年度)事業計画 ・平成31年度(2019年度)資金収支予算

### 3 評議員選任・解任委員会

開催回	開催月日 出席状況	会場	主な議事内容
3	平成30年6月13日(水) ・委員3名	在宅サービスセンター 連絡調整室	・評議員の選任
4	平成30年11月19日(月) ・委員3名	区役所講堂 控室	・評議員の選任

#### 4 監事監査

事項	開催月日 出席状況	会場	主な議事内容
監事 監査	平成30年5月29日(火) ・監事2名	第二尾張荘及び 在宅サービスセンター 研修室	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業報告等の監査 (理事の職務の遂行に関する監査)</li> <li>計算関係書類及び財産目録の監査</li> </ul>

## 2 広報・啓発活動

### 1 福祉情報紙「社協だより」の発行

区内の福祉情報や本会の活動内容等を掲載した広報紙「社協だより」を、年2回、区内全域に配布しました。

【発行実績】

vol. 85 (平成30年7月) 72,000部  
vol. 86 (平成31年2月) 70,000部

### 2 「ホームページ」の運営

区民に最新の福祉情報を伝えるため、ホームページによる情報発信に努めました。

【アクセス件数】

134,920件  
(平均370件/日)

### 3 「福祉情報設置店」の設置・推進

喫茶店や郵便局などの身近な場所で、区民に役立つ福祉情報が入手できる福祉情報設置店の設置を推進しました。

設置店への情報誌等は、設置店サポーターと呼ばれるボランティアが定期的にお届けしました。

【設置店】61ヶ所 【設置店サポーター】22名



## 3 地域福祉活動

### 1 「第3次地域福祉活動計画」(計画期間:平成26年度~30年度)の実施

計画最終年度にあたる今年度は、次期第4次守山区地域福祉活動計画への繋がりを目的とした振り返りを、第4次計画策定作業において実施しました。

一方で、特に第4次計画にも繋がる事業を中心に、以下の事業に取り組みました。

\* 丸数字は、第3次計画実施行動の番号

#### ① 歩こまい! みんなでもりもりウォーキング

高齢者を対象に、健康づくり・閉じこもり防止などを目的とした「ウォーキング」を2回開催。

計118名の参加がありました。



② めざせ！生涯青春！！好奇心応援隊

生伴奏で唱歌や童謡を楽しむ「みんなで歌いましょう」を実施。

毎月1回開催し、平均50名を超える参加がありました（全11回開催、計610名参加）。



③ 集まれ！守山男会

「ぴんころ男会」や志段味地区で活動する「O-G(オジー)会」を、引き続き支援しました。

ヘルパーOGが講師の「元気ハツラツ男の料理教室」を毎月1回開催し、毎回6名程度の参加がありました。



⑤ 「世界が広がるちょっといいお話会」

昨年度に引き続き、地域住民向けの障がい者理解を目的としたお話会を3回実施しました。



開催回	テーマ	開催日	講師	参加(人)
2	今つたえたい事 ～重度障がい者のお話会～	平成30年 5月21日	・マックスTAKA氏(当事者) ・わかフェ365 YOSHI氏	32
3	見えない壁を取除こう！ ～発達障がい者のお話会～	平成30年 7月24日	・日本ダイバシティ推進協会 肥後 道子氏	30
4	こころの病ってどんなこと？ ～精神障がい者のお話会～	平成30年 11月27日	・もえの会 荒川 浩平氏 ・障害者基幹相談支援センター 王子田 剛氏 ・地域活動支援センター 田中 由美氏 ・当事者 3名	30

⑧ つながろう！支えあおう！ザ・団地

区内団地における交流事業を紹介した「活動事例集」を完成させ、1月に団地間交流会を開催しました。活動推進メンバーに加え、新たに自治会長・町内会長にも参加してもらい、有意義な情報・意見交換会となりました。



「団地間交流会」

2 「第4次守山区地域福祉活動計画」(計画期間:令和元年度～5年度)の策定

5ヶ年(中長期)の地域福祉推進の方針となる「第4次守山区地域福祉活動計画」の策定作業を、公募も含め80名以上の作業部会委員の協力の下、進めました。

第4次の一番の特徴は、守山区社協の計画ではなく守山区の計画として位置づけたことであり、区政運営方針をはじめ、今後策定が進められる「区の将来ビジョン」(計画期間:令和2年度～5年度)との連携・協働を目指しています。

計画策定完了は令和元年7月初旬の予定ですが、概ねの骨子（1の基本方針、5の基本計画、10の実施計画及び実施項目）については、ほぼ決定しており、今後の具体的推進手法の検討段階へと移行しています。

**【H30計画策定に関する会議等開催状況】**

**（1）策定委員会**（作業部会から挙がってきた計画素案を成案として検討・決定する委員会）

※メンバーは学識（金城学院大学 柴田准教授）、社協理事、作業部会各WGリーダー。

開催回	開催日	会場	議題
第2回	平成30年11月26日	区役所講堂	・副委員長の選出について ・計画骨子（体系等）案について
第3回	平成31年 3月22日	区役所講堂	・計画の素案の決定について

※第1回策定委員会は平成30年3月22日（前年度）に開催。

**（2）作業部会**（計画の枠組み等詳細について意見交換し、計画素案としてまとめる部会）

開催回	開催日	会場	議題
第1回	平成30年 4月20日	区役所講堂	・作業(副)部会長の選任について ・第4次計画の策定意義等について 他
第2回	平成30年 8月20日	区役所講堂	・各WGの進捗状況等について
第3回	平成30年11月19日	区役所講堂	・各WGの進捗状況等について ・計画骨子案の決定について
第4回	平成31年 3月11日	区役所講堂	・計画の素案の決定について

**（3）ワーキンググループ**（計画素案をまとめる上で、根拠となる調査等を行うグループ）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
しごとづくりWG	4/20 (合同)	5/11	6/8	7/13	8/20	9/14	10/12
健康づくりWG		5/21	6/22	7/24	8/20	9/28	10/30
子どもの活躍場WG		5/29		7/4	8/8, 20	9/28	
つながりづくりWG		5/18	6/20	7/13	8/20, 23	9/25	10/26

	11月	12月	1月	2月	3月	計
しごとづくりWG	11/19	12/14	1/11	2/20	3/11 (合同)	計 12回開催
健康づくりWG	11/19	12/21	1/18	2/19		計 12回開催
子どもの活躍場WG	11/1, 19		1/29	2/22		計 11回開催
つながりづくりWG	11/19		1/21	2/15		計 12回開催



H30. 5. 11 「しごとづくりWG」



H31. 3. 11 「第4回作業部会」

### 3 「地域福祉推進協議会（推進協）」の支援

各小学校単位に設置された地域福祉活動の推進組織である「地域福祉推進協議会（推進協）」への活動支援について、窓口職員の学区担当制を用い、各学区の特色や実状を踏まえたきめ細やかな支援を行いました。

また、推進協活動の活性化の核となる「地域支えあい事業」実施学区の拡充をテーマに、下記の「推進協役員研修会」を開催しました。

＜推進協役員研修会＞

【開催日】 平成31年3月5日（火）

【参加者】 55名

【会場】 本会研修室

【テーマ】 私たちの推進協（地域）でデキルこと  
～地域支えあい事業に取り組む意義  
と取り組んだ成果～

【内容】 瑞穂区堀田学区推進協活動紹介を地域  
役員と社協職員との対話方式で紹介、そ  
の後、会場参加者との意見交換会



推進協研修会「意見交換会」

### 4 名古屋市地域支えあい事業の推進(名古屋市受託事業)

区内4学区（本地丘、吉根、白沢、大森北）の推進協と連携し、住民同士の互助による支えあい活動の活性化、要支援高齢者等が可能な限り地域で自立した日常生活を営むことができる環境づくりの支援を行いました。

実施学区	登録ボランティア数	延活動人数	ボランティアポイント数	生活支援の主な内容
本地丘	66名	1,248名	5,005P	買い物支援、病院への付き添い
吉根	52名	403名	2,037P	庭の草取り、清掃、話し相手
白沢	64名	415名	1,606P	庭の草取り、枝切り、洋裁
大森北	50名	510名	2,115P	電球の取替、買い物

※ボランティアポイント…学区で認定された支えあいボランティア活動によって付与、ポイントは現金に換算され（1P=10円）、推進協等へ還元されます。



大森北学区「車いす講習会」



白沢学区「支えあい活動連絡会議」

## 5 「ボランティア・NPO応援成事業」の実施 \*平成21年度から開始

区内で活動するボランティア団体やNPOの活動に対する財政支援を行うため赤い羽根共同募金の財源を活用した助成事業を実施しました。助成対象の選定にあたっては、公開プレゼンテーション審査を取り入れることで、区民への共同募金の使途の理解に努めました。

今年度は小幡緑地にて「自分の力で自由に遊ぶ」をテーマに子どもを中心とした多世代の屋外の居場所づくりを図る、「小幡緑地冒険遊び場の会」が行った道具収納器具の整備など計10団体に助成しました。

【開催日】 平成30年7月6日（金）

【助成総額】 448,500円

【助成団体】 10団体



## 6 「ふれあい・いきいきサロン」の推進及び、生活支援の仕組みづくり検討

地域の住民同士のつながりや仲間づくり、地域の生活課題への気づきや身近な相談拠点ともなり得るサロン（たまり場）づくりの支援を、財政面も含め行い、新たに5件のサロンが立ち上がりました。

既存のサロンについても、開催回数を増やす、開催時間を延ばす等のサロン機能の拡充があり、区内設置総数は101ヶ所（高齢・共生型）となりました。

### （1）新設サロン

名称	実施学区	名称	実施学区
地域健康教室さわやか会	吉根	瀬古の家いきいきサロン	瀬古
あじさい	小幡北	鳥羽見男の料理	鳥羽見
サロン秋桜	守山		



瀬古学区「瀬古の家いきいきサロン」  
(サロン見学ツアー)



守山学区「サロン秋桜」オープン

### （2）本会運営のサロン

愛知県健康づくりリーダーと連携し、本会及びコープ小幡店の2会場で、サロンを実施しました。

実施会場	実施回数	延べ参加者数
本会研修室	12回	568名
コープ小幡店	12回	288名

### (3) 生活支援専門部会の開催

将来の地域相談機能の拠点となり得る、地域交流の場としてのサロンの拡充・基盤づくりについて、関係機関や地域住民、行政等との検討部会を計4回開催し、様々な啓発・支援活動を実施しました。

また、地域における生活支援ニーズの根拠を把握するべく、新たに、次年度の事業計画に「生活お困りごとアンケート調査」の実施を組み込みました。

回数	開催日	〈検討・実践・報告〉内容	参加者数
第1回	4月25日	・アクトピアポインタレッジ事業について ・今後の生活支援専門部会の方向性について 他	22名
第2回	7月9日	・サロン運営者交流会について ・DVD普及作戦、体操ボラ養成講座について ・「音読区・音楽区・守山区」の取組み状況 他	20名
第3回	10月2日	・認知症予防ゲームリーダー養成講座について ・サロンのぼりの作成について ・サロンツアーについて 他	17名
第4回	2月26日	・今後の地域包括ケア推進会議の体制について ・H31年度事業計画について(お困りごとアンケート他) ・アクトピアポインタレッジ事業進捗状況 他	22名



「サロン運営者交流サロン」



「健康フェスティバル」(実行委員会方式)

## 7 「高齢者はつらつ長寿推進事業」の実施(名古屋市受託事業)

体操や工作、レクリエーションなどを通し、65歳以上の高齢者の介護予防や仲間づくりなどを図るため、サポーター(運営ボランティア)32名の協力のもと、週4日、区内8会場で実施しました。

特に今年度は、新規利用増のためのPR講座「ころばん講座」を志段味図書館と共催で開催したり、サポーターの利用者対応技術の向上を目的とした「認知症予防ゲームリーダー養成講座」を開催し、楽しみながら認知症予防への理解を深める機会にもなりました。



「認知症予防ゲームリーダー養成講座」

## 【実施状況】

学 区	会 場	事業 開始日	実施 曜日	年間 開催日数	参加登録者数		年間延べ 参加者数
					上半期	下半期	
白 沢	川嶋神社会館	平成18年 10月2日	月曜日	42 日	25 名	25 名	889 名
廿軒家	廿軒家会館			42 日	25 名	25 名	921 名
森孝西	森孝西コミセン	平成18年 10月4日	水曜日	49 日	25 名	25 名	1,106 名
小幡北	小幡北コミセン			49 日	25 名	24 名	903 名
志段味東	志段味東コミセン	平成18年 10月5日	木曜日	49 日	25 名	26 名	1,062 名
苗 代	本会ボランティアルーム			48 日	25 名	25 名	934 名
瀬 古	平成会館	平成18年 10月6日	金曜日	49 日	25 名	25 名	1,058 名
大森北	大森北コミセン			49 日	25 名	25 名	971 名
合 計				377 日	200 名	200 名	7,844 名



「音楽（歌）を楽しみましょう～会」



「わいわいガヤガヤレクリエーションタイム」

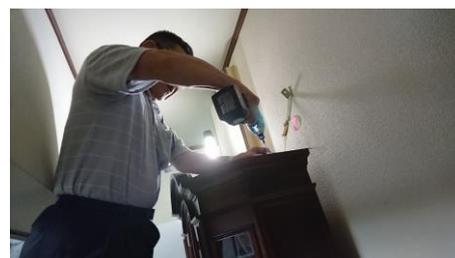
## 8 耐震留具取付サービス事業 \*平成17年度から開始

ひとり暮らし高齢者のいる世帯や障がい者のいる世帯等を対象に、地震に備えた家具耐震留具の取付けを「防災ボラネット守山」と連携し実施しました。

また、本事業の実施に併せて、名古屋市消防局・守山消防署が実施した「住宅用火災警報器取付事業」に協力しました。

【実施期間】 平成30年7月～12月

【施工件数】 64件（施工累計件数725件）



「耐震留具取付作業」

## 9 「守山区人権尊重のまちづくり事業」の実施（守山区受託事業）

区民一人ひとりの人権が尊重され、差別や偏見のない「人間性豊かなまち・守山」の実現を目指した本事業（啓発講演会）を守山区から受託実施しました。

【開催日】 平成30年11月29日（木）

【参加者】 300名

【会場】 守山文化小劇場

【テーマ】 子どもの人権について考えよう  
～居場所のない子どもたち～

【内容】 東海テレビ庄野アナウンサーをコーディネーターに、子どもの支援実践者である「つなしょ中村代表」「非行防止SC高坂理事長」をコメントーターに招き、ディスカッション



「合同講演会」

## 10 各種事業の後援（共催）

社会福祉に関する団体等が実施する、広く区民の社会福祉の増進や啓発に資する事業に対し、後援を行いました。

事業名	実施日	主催	テーマ
みんな LOVE だね♡ オハナフェス 2018	10月27日	(有) タニハタ オハナカフェ 365	障がい
H30 守山区保育まつり	11月 7日	守山区保育協会	保育
防災ママカフェ@守山	2月26日	守山防災ママの会 (ボランティアグループ)	防災

## 11 各種福祉関係団体への支援・助成等

共同募金配分金を財源として、各団体が実施する事業に助成しました。

### (1) 高齢者関係事業

#### ① 老人クラブ事業

事項	実施日・期間	会場	備考
さわやか健康づくり講習会	5月16日	志段味地区会館	参加者 144名
趣味の作品展	6月5日～8日	区役所講堂	参加者 551名
料理講習会	8月23日	本会調理実習室	参加者 29名
友愛活動研修会	1月16日	文化小劇場	参加者 196名

#### ② 敬老行事事業

事項	実施月	会場	備考
敬老祝品贈呈事業	9月	—	花束贈呈 満100歳 26名

## (2) 児童関係事業

### ① 子ども会事業

事 項	実施日・月	会 場	備 考
キャンプ講習会	8月24日～ 26日	定光寺野外活動センター	参加者 60名
オリエンテーリング大会	11月4日	愛知県森林公園	参加者 186名
ソフトボール大会	11月11日	三菱電機グラウンド	参加者 80名
子ども会ノート作成	3月27日	守山区役所	250冊作成

### ② 保育園事業

事 項	実施日・期間	会 場	備 考
保育園児プラネタリウム見学	6月5日～ 7月12日	名古屋市科学館	参加者 873名
保育まつり	11月7日	区役所講堂	参加者 890名
保育園卒園児激励	3月14日～ 29日	区内40園	卒園式祝電

### ③ 留守家庭児童健全育成事業

事 項	実施期間	会 場	備 考
学童保育所への 図書カード等贈呈	3月	—	16団体

## (3) 障がい児(者)関係事業

事 項	実施日	会場等	備 考
登山大会	6月10日	高山	参加者 10名
親子交流会	7月 1日	星ヶ丘ボウル	参加者 29名
バスハイク	10月21日	南知多ビーチランド	参加者 33名
クリスマス会	12月16日	区役所講堂	参加者 41名
卒業生を祝う会	2月 8日	守山文化小劇場	参加者 350名

## 4 ボランティア給食サービス事業

\* 昭和51年度から開始

### 1 配食サービスによる見守り活動 等

民生委員や給食ボランティア等と連携し、ひとり暮らし高齢者等へ昼食用弁当を配食しました。手渡しによる配食により、安否確認を始め、生活上の困りごとなどの把握・解決に努めました。また、12月には、手づくりのおせち料理を宅配しました。



(1) 「昼食用弁当」等実績

① 配食方式

ア 本会主催

項目	員数	備考
利用者数	165名	<配食日> 志段味地区 週1回(水) 上記以外 週2回(火・木) ※小幡、守山、西城、志段味西 学区を除く。 <業者> 日本ケータリング(株)
年間配食数	10,684食	

※「利用者数」は、年間の平均利用者数。

イ 学区福祉推進協議会主催 ※月1回以上実施学区。(順不同)

学区	年間配食数	備考
白沢	407食	月2回(尾張荘弁当)
志段味東	582食	月1回(手作り弁当)

② 会食方式 ※学区地域福祉推進協議会主催で月1回以上実施学区。(順不同)

学区	年間提供数	備考
瀬古	614食	月2回
大森北	91食	月1回

(2) 「おせち料理」実績

① 本会主催

配食数 80食

※大森、甘軒家、鳥羽見、瀬古、苗代、天子田、二城、大森北、小幡北の9学区地域福祉推進協議会の協力を得て、本会調理実習室で調理。

② 学区福祉推進協議会主催 (順不同)

学区	配食数
白沢	120食
本地丘	49食
森孝東	13食
森孝西	30食
合計	212食



「おせち料理づくり」

(3) ボランティア数 (平成31年3月末現在)

326名 (男性: 36名、女性: 290名)

(4) その他

① かわら版の発行 (利用者への情報誌) 年12回

② ボランティアだよりの発行 年1回



「給食ボランティア研修会」

③ エコキャップ運動

年12回

※ペットボトルのキャップを回収し、その売却益を世界の途上国の子どもたちへのワクチンとして届ける運動。本会では、ボランティアの協力のもと、集まったキャップを仕分けし、受入業者へ納品しています。

**2 企画委員会等の開催**

事業の円滑な運営と活動の質を向上させるために、給食ボランティア企画委員会、運転・添乗・仕分けボランティア打合会を開催するとともに、ボランティアのさらなる技術向上を目指し、研修会・調理実習等を実施しました。



「給食連絡員プチ勉強会」

■開催状況

事 項	開催日	場 所	参加者数等
企画委員会	毎月第1木曜日	本会 研修室	企画委員数 7名
運転・添乗・仕分け ボランティア等打合会	4月18日 10月17日	本会 研修室	運転等ボラ数 21名
連絡員等打合会	4月18日	本会 研修室	連絡員数 38名
	7月18日		
	10月17日		
	2月27日		
調理実習	7月 27日	本会 調理実習室	参加者 37名
おせち料理	12月21日	本会 調理実習室	参加者 28名
給食ボランティア研修会	2月27日	区役所講堂	参加者 84名

**5 ボランティア活動**

**1 ボランティアセンターの運営**

ボランティアセンターの運営を通し、ボランティア活動に関する相談、情報提供及び地域住民や福祉施設などからのボランティア派遣の依頼に対して、需給調整を行いました。

(1) ボランティア活動の需給調整

需給調整件数 215件

〈内訳〉

相談（依頼）者	
個人（本人）	168件
専門職	7件
福祉施設等	34件
地域住民・団体	6件
その他	0件

内 容	
地域（在宅）生活支援	176件
施設利用者の支援	6件
地域での芸能披露・指導	3件
施設での芸能披露	17件
その他	13件

## (2) 登録ボランティア数

グループ・団体数	100団体
個人登録者数	44名

## 2 「守山区ボランティア連絡協議会」との連携

守山区におけるボランティア団体の連絡組織である「守山区ボランティア連絡協議会」（17団体で構成）と連携し、ボランティア同士の交流を通じたスキルアップや新たな仲間づくりからの担い手増等を目的とした、「ボランティア養成講座」や「ボランティアのつどい」を実施しました。

### (1) ボランティア養成講座

事項	実施日・期間	場所	備考
やってみよう！手話 (全12回)	4月19日～ 7月12日	本会研修室	参加者18名
ボランティア一日体験講座	6月16日	本会研修室等	参加者 9名

### (2) ボランティアのつどい

【開催日】 平成30年12月3日（月）

【会場】 守山区役所講堂

【内容】 福祉まつりの報告、南京玉すだれ&漫談

【参加者】 約250名



### (3) ボランティア保険の取扱い

種別	延べ加入件数	延べ加入人数
ボランティア活動保険	216件	1,851名
ボランティア行事用保険	424件	11,563名

### (4) 災害ボランティア活動の推進

防災ボランティア団体「防災ボラネット守山」と連携して、各事業に参加しました。

#### ① 守山区総合防災訓練

【開催日】 平成30年9月2日（日）

【会場】 小幡小学校

【内容】 ・防災についての講話  
・「しんどう君（振動によるミニチュア家具転倒装置）」の実演  
・家具固定金具取り付け体験、窓ガラスフィルム貼り体験



#### ② 災害ボランティアセンター設置訓練

【開催日】 平成31年1月26日（土）

【会場】 守山区役所 講堂

【内容】 センター設営訓練、センター開設後の被災者ニーズ受付訓練



(5) 職場体験の受入

実施日	学校名	対象	人数
1月17日、18日	守山東中学校	2年生	2名

3 障がい者団体や小・中学校と連携した福祉教育の推進

ボランティアや障がい者団体等との協力のもと、区内小・中学校における車いすやアイマスク、手話、高齢者疑似体験等の体験学習に協力しました。

<区内小学校・中学校> \*10校(小学校7校、中学校2校、養護学校1校)

実施日	学校名	対象	人数	内容	協力
6月12日	志段味西小	小学4年	116名	車いす体験 お話し会(車いす)	かすみ草
6月20日	白沢小	小学6年	97名	アイマスク体験 お話し会(視覚障害)	かすみ草・ききょう 当事者・補助3名
9月10日	甘軒家小	小学4年	118名	アイマスク体験 お話し会(視覚障害)	かすみ草・ききょう7名 当事者・補助3名
10月5日	瀬古小	小学5年	132名	高齢者疑似体験	インストラクター2名
10月15日	白沢小	小学6年	101名	高齢者疑似体験 はつらつとの交流会	インストラクター3名 はつらつ参加者25名
10月16日	大森中	中学3年	167名	アイマスク体験 お話し会(視覚障害)	かすみ草・ききょう8名 当事者・補助3名
10月30日	守山養護	高校3年	45名	高齢者疑似体験	インストラクター3名
1月18日	守山東中	中学1年	238名	アイマスク体験 お話し会 (聴覚障害・ 筋ジストロフィー)	かすみ草・ききょう7名 当事者3名 手話通訳2名 補助5名
2月4日	大森小	小学6年	55名	アイマスク体験 お話し会(視覚障害)	かすみ草・ききょう8名 当事者1名 補助1名
2月14日	大森小	小学6年	55名	認知症サポーター養成講座	独立キャラバンメイト 4名 補助1名
2月14日	小幡小	小学5年	100名	お話し会(視覚障害)	当事者1名 補助1名

<学校以外>

実施日	施設名	対象	人数	内容	協力
8月30日	玉野川学園	小・中学生	13名	福祉について講話 アイマスク体験 車いす体験	ボランティア3名
11月27日	守山区社協	地域住民	30名	精神障害についての お話し会	当事者3名 施設職員3名

## 6 在宅福祉関係事業

### 1 通所介護事業（デイサービスセンター）の運営

運営にあたっては、利用者が安全で安心できる心地よいサービスを提供することに努めました。特に、利用者の身体機能の維持・向上とそれに伴う介護者の負担軽減化につながるプログラムを積極的に取り入れ実施いたしました。

#### ■利用状況

	営業日数(日)	実利用人員(名)	延利用人数(名)	内 訳		一日平均人数(名)
				要支援	要介護	
30年度	306	915	8,274	1,209	7,065	27.0
29年度	306	771	6,842	882	5,960	22.5
増 減	0	144	1,432	327	1,105	4.5



★利用者さんに大人気！「焼き立てアツアツのおやつ田楽」



★「愛情いっぱい 季節のお野菜・お花」を育てています！

### 2 市社会福祉協議会「守山区介護保険事業所」事業への協力

(1) 居宅介護支援事業（平成31年3月の月間実績）

ケアプラン作成総件数	290件（予防給付ケアプラン 83件含む）
------------	-----------------------

#### 【主な活動】

・高齢者いきいき相談室（いきいき支援Cランチ型相談室）実績

9件

- ・介護支援専門員実習生受入れ 3名
  - ・「はち丸ネットワーク」（情報連携システム〔医療と介護の連携〕）への参画
  - ・多職種連携による事例検討会参加（他 キャリアパス研修等実施） など
- ※名古屋市社会福祉協議会守山区介護保険事業所の居宅介護支援事業として実施。

(2) なごやかヘルプ事業（平成31年3月の月間実績）

なごやかスタッフ 登録者数	80名	お客様数		294名
		内 訳	介護保険（介護給付）	102名
			介護保険（予防給付）	104名
			自立支援法	68名
			措置等	9名
生活応援サービス事業	11名			

※名古屋市社会福祉協議会守山区介護保険事業所の訪問介護事業として実施。

- ①介護保険制度における訪問介護事業 ②障害者自立支援法における指定居宅介護事業  
③家事介護サービス事業 ④養育支援ヘルプ事業 ⑤生活応援サービス事業



【主な活動】

- ・初任者研修 実習生受入れ
- ・専門学校・大谷高校 体験・実習生受入れ
- ・市社会福祉研修センター初任者研修 等 講師補助
- ・なごやかスタッフ研修 年16回開催  
（倫理・感染症・認知症・身体介護・調理 他）
- ・なごやかスタッフサロン交流会（月1回）
- ・「あなたらしさ応援事業」ご利用者様 華道教室 ⇒
- ・なごやかスタッフ退職者による「OG会」  
ボランティア啓発事業
- ・サービス提供責任者キャリアパス研修等 実施

など



3 市社会福祉協議会「守山区東部いきいき支援センター」事業への協力

(1) 総合相談受付実績

高齢者に関する様々な相談を受けとめ、適切な機関・制度・サービスにつなぐ等、課題解決に向けた継続な支援を行いました。

分類	実件数	延べ件数
虐待相談	22件	301件
権利擁護関係	5件	26件
消費者被害関係	1件	1件
健康・福祉・介護等関係	1,530件	4,040件
合計	1,558件	4,368件

## (2) 認知症の方にやさしいまちづくりに向けた事業の実施

認知症になっても安心して暮らせるまちづくりを目指し、地域住民への認知症に関する普及啓発を進める他、認知症の方やその家族が社会参加できる場づくりや社会基盤の整備を行いました。

事 項	実施日等	人 数	備 考
認知症サポーター 活動支援事業	7月30日	22名	講師：認知症当事者、名古屋市 認知症相談支援センター
	9月21日	14名	
はいかい高齢者おかえり 支援事業模擬訓練 事前研修	9月13日	19名	内容：認知症の方への声掛け方法 の学習、探索機器の体験
オレンジイベント	10月1日	39名	講師：認知症当事者、名古屋市 認知症相談支援センター
認知症講演会	10月26日	350名	講師：林家源平（落語家）
はいかい高齢者おかえり 支援事業模擬訓練	11月23日	51名	会場：東谷山フルーツパーク
認知症カフェ運営者による カフェ体験イベント	1月18日	35名	内容：認知症カフェの体験・相談
認知症サポーター フォローアップ講座	3月1日	44名	内容：DVD「本人座談会」視聴
認知症カフェ 「ひなたぼっこ」	年13回	延べ815名	内容：体操、唱歌、創作活動 等
認知症サポーター 養成講座	年23回	延べ394名	対象：小学生、高校生、大学生、 介護職員、行政 等



認知症カフェ「ひなたぼっこ」



認知症サポーター養成講座

## (3) 認知症の方を介護する家族への支援事業

事 項	実施日	人 数	備 考
家族教室	年10回	延べ53名	内容：認知症の解説、支援制度の学習、 認知症の方への関わり方の学習
家族サロン	年12回	延べ90名	
もの忘れ相談医 による専門相談	年12回	延べ15名	もの忘れ相談医：守山区医師会より派遣

#### (4) 介護支援専門員への支援とネットワークづくり

介護支援専門員が関係機関と連携できる環境を整えるとともに、介護支援専門員間のネットワークづくりや資質向上に向けた取組みを実施しました。

事 項	実施回数	人 数	備 考
ケアマネ勉強会	3回	延べ196名	内容：生活保護制度、障害者差別解消法、複合的な課題への支援方法の学習
ケアマネサロン	3回	延べ144名	内容：訪問看護、グループホーム事業所との交流 等
事例検討会	1回	62名	
多職種連携研修会	1回	40名	
民生委員・ケアマネ連絡会	2回	延べ82名	実施学区：本地丘、吉根

#### (5) 介護予防の取り組み

幅広い年代層の地域住民を対象に運動習慣の動機づけを目的とした、介護予防教室「いこいこイオン」を開催しました。

##### ■介護予防サロン「いこいこイオン」

- 【開催日】 10月～3月（毎月第1金曜日）
- 【会 場】 イオン守山店
- 【内 容】 健康体操（転倒・認知症・予防 等）
- 【参加者】 延べ206名



#### (6) 高齢者の見守り支援

ひとり暮らしの高齢者などが孤立状態に陥らないよう、地域における見守り活動を支援することを目的として取り組みました。「いきいきコール」では、ボランティアと協力して電話訪問活動を行いました。

##### ① 見守り支援事業相談・通報件数

相談者 通報者	本人	民生委員	サービス 事業者	区役所	その他	合計
件数	4件	2件	3件	2件	8件	19件

##### ② 電話訪問「いきいきコール」の実施状況

コールボランティア登録人数	3名
電話訪問利用者実人数	11名
電話訪問実施延回数	520回

##### ③ 見守り事例報告会の開催

5学区（大森、志段味東、苗代、森孝東、下志段味）の民生委員を対象に、地域での見守りの必要性やそのポイントについて理解を促すことで、見守り支援体制の強化を図りました。

④ 見守り支援事業者との連携協定（見守りあんしんプラス）

名古屋市中日会守山支部と東西いきいき支援センターが協定を結び、センターが把握する見守り対象者の一部の方に対して、区内の中日新聞販売店が新聞配達ルートの中で安否確認を行う取組みを開始しました。

【対象者】 14人（区内総数）

⑤ 高齢者の孤立防止の意識啓発事業

高齢者への孤立防止に対する意識を向上させるための啓発物として、マグネットとステッカーとを作成し、見守り活動を行う地域住民や新聞販売店等に配布しました。



4 車椅子 貸し出し事業

学校等での体験学習や外出等で一時的に必要とされる方に、原則7日を限度として車椅子の貸し出しを行いました。

【貸出し件数】 85件

**7 生活福祉資金貸付事業**

愛知県社会福祉協議会と協力し、経済的な自立や在宅福祉の向上を図るための資金貸付事業を行いました。

【相談件数】 95件 【決定件数】 5件

<内訳>

		貸付実績 (件)		
		相談	申請	決定
生活福祉資金	総合支援資金	13	0	0
	福祉資金 (福祉費)	19	2	2
	福祉資金 (緊急小口資金)	44	1	1
	教育支援資金	12	2	1
	不動産担保型	7	1	1
	(小計)	95	6	5
臨時特例つなぎ資金		0	0	0
合計		95	6	5

## 8 心配ごと相談事業

\* 昭和25年度から開始

法律や行政等の専門家が、日常生活での困りごとや悩みなどの相談を受ける「心配ごと相談事業」を実施し、福祉まつり会場等においての出張相談会も実施しました。

また、国で定める人権擁護相談及び、行政相談とも連携し、毎月第2・第4木曜日は3相談事業(窓口)を同時に開設しました。

【実施日時】 毎週木曜日 13時から16時

【実施日数】 50日

【相談件数】 22件

【相談時間】 平均56分/1回

【相談員数】 10名



「心配ごと相談員研究会 (ソレイブテラ)」

## 9 在宅サービスセンターの運営

区内で活動する福祉団体やボランティア団体へ研修室や会議室、調理実習室等を貸し出しました。

また、ボランティア連絡協議会をはじめ、各種ボランティア団体、地域住民とともに下記の事業に取り組みました。



「おもちゃ病院」修理中～!

### ■年間利用状況

事項	研修室	ボランティア ルーム	録音室	点訳室	調理実習室	合計
延利用 団体数	536 団体	453 団体	480 団体	129 団体	355 団体	1,953 団体
延利用者数	7,162 名	4,446 名	1,440 名	303 名	2,117 名	15,468 名

### ■実施事業 (本会主催の定例実施事業)

事業名	開催日	会場
わいわいサロン	毎月第2金曜日	研修室
声の図書・録音テープ貸出し	毎月第2土曜日	ロビー
子ども点字教室	毎月第2土曜日	相談室
折り紙を楽しむ会	毎月第2土曜日	ボランティアルーム
健康もりモリッス体操クラブ	毎月第4土曜日	研修室
手芸広場	毎月第4土曜日	ボランティアルーム
おもちゃ病院	毎月第4土曜日	ロビー
みんなでうたいましょう	月1回	研修室

## 10 共同募金運動への協力

### 1 赤い羽根共同募金運動（10月1日～12月31日）

【目標額】 11,260,000円

【実績額】 11,334,833円（前年度比 74,317円）

### 2 歳末たすけあい募金運動（12月1日～31日）

【目標額】 528,000円

【実績額】 509,065円（前年度比 △19,416円）

### 3 赤い羽根協賛児童生徒作品コンクール（書道・ポスター作品展示）

区内の小・中学校生から応募のあった作品の中から優秀作品を選定し、区役所講堂で展示しました。

【期間】 平成30年9月15日・16日

【応募数】 書道の部 … 1,896点

ポスターの部 … 326点

【展示数】 書道の部 … 98点

ポスターの部 … 81点

【来場者】 1,213名



### 4 街頭募金

地域福祉推進協議会等の地域関係団体やボランティアの協力により、区内各所で街頭募金を実施しました。

【回数】 4回

【実績額】 66,958円



街頭募金出発式「清水屋前」

## 11 児童館・福祉会館の管理運営

### 1 守山児童館の管理運営

児童厚生施設である守山児童館の指定管理者（平成28～31年度）として、本会が管理運営を行いました。指定管理3年目にあたり、子ども育成事業をはじめ、子育て支援活動、地域福祉促進活動等の提案事業に取り組みました。

主な事業は以下のとおりです。

① 子どもの自主性を育むイベントの開催

（こどものまち、おばけやしき、ハニット畑、こども企画行事等）

② 志段味地区会館・志段味スポーツランド・守山生涯学習センター・大森会館など区内各所で行う「移動児童館」の開催 ※小幡緑地は雨天中止。

③ 中高生専用時間帯として「ナイター児童館★フレンドリータイム」の実施（毎週金曜日・17時～20時）



- ④ 貧困の連鎖を防ぐ一助とするための名古屋市中学生の学習支援事業の実施  
(火曜日クラスおよび水曜日クラスの2クラス)
- ⑤ 中学生の学習支援事業の卒業生を対象に、高校生の学習継続支援事業および家庭訪問型相談支援モデル事業との連携事業の実施
- ⑥ 0歳から18歳までの子どもたちが楽しめるクラブ、季節や伝統的な行事  
(親子ふれあい体操クラブ、将棋クラブ、ハロウィン、手作り干支かざりづくり等)や多文化共生を体感する行事(世界を身近に感じよう、英語であそぼう、世界の料理づくり)等の開催
- ⑦ 子育て中の保護者を対象とした親支援講座の開催(コモンセンス・ペアレンティング、スター・ペアレンティング、こんにちは赤ちゃん!)  
※子ども子育て支援センター(なごやキッズステーション)・区役所との共催。
- ⑧ 食育活動の一環として「なごやのお菓子づくり(鬼まんじゅう)」を実施、「ハニット畑」できゅうりや枝豆などの野菜を育て、収穫。
- ⑨ 福祉会館との交流行事の開催(春・秋の野点、伝承あそび等)



「こどものまち」イベント



「英語であそぼう」プログラム



## 2 守山福祉会館の管理運営

老人福祉施設である守山福祉会館の指定管理者(平成28年度~31年度)として、本会が管理運営を行いました。

守山福祉会館では、趣味の講座、同好会の活動支援、各種相談事業、認知症予防事業(予防教室・認知症予防リーダーの養成と派遣)等を行いました。

その他、守山福祉会館の独自事業として、下記のような事業を行いました。

- ① 親しみやすく参加しやすい、単発の「楽チャレ講座」の開催
- ② ロビー体操の実施(水曜日・金曜日)
- ③ 守山福祉会館キャラクター「もりピィ」の体操の普及
- ④ 児童館の協力による地域開放事業「野点」(年2回 春まつり・秋まつり)の実施
- ⑤ 児童館利用者への庭(ユニバーサルランド)の開放
- ⑥ 日頃の練習の成果を発表する芸能関係の講座・同好会の発表会の開催

- ⑦ 認知症予防リーダーをはじめ、運営ボランティアの協力をえて、認知症の方と家族の方等のためのオレンジカフェ「やっとかめ」、スイーツカフェ、ウキウキ食堂、おしゃべりサロン等を開催
- ⑧ 認知症予防リーダーの活動の練習の場としての、館内でのリーダーのサロン「<sup>エム エム エヌ エス</sup>守山まめなしMaMeNaSi」の開催支援



定期自由参加講座  
「歌って元気」定員 100 名



認知症予防リーダーの  
地域サロンへの派遣  
(H30.5.8 守孝西ロイヤルサロン)